



香川電力株式会社様に対する 『114 サステナブルベーシックローン』の実施について

百十四銀行（頭取 森 匡史）は2026年8月31日（月）、本店営業部取引先 香川電力株式会社（香川県高松市 代表取締役 宮前 博行）に対し『114 サステナブルベーシックローン（※1）』を実施しましたのでお知らせします。

今回、香川電力株式会社は、『売上高当たりの電力使用量の削減』を SPTs（※2）に決めました。当行はお客さまの企業戦略に即した SPTs の達成状況に応じて貸出金利を優遇することで、目標達成に向けた動機付けを行い、サステナブル経営を後押しします。

当行は、今後も地域金融機関として、お客さまの SDGs や ESG への取組みを支援してまいります。

（※1）環境・社会課題の解決に資する取組みを、自社の実績を基準に目標値を設定し、達成状況に応じて貸出金利を優遇する当行独自のローン商品。第三者評価機関からのセカンドオピニオン取得が必要となる、サステナビリティ・リンク・ローンに比べ、多くの企業が取り組みやすい設定としている。

（※2）Sustainability Performance Targets（環境や社会課題に対しポジティブな影響をもたらす企業目標）

記

1. 企業の概要

会 社 名 香川電力株式会社
所 在 地 香川県高松市天神前 10-5
業 種 電力の売買及び仲介事業

【サステナブルな取組み】

当社は、2016年より地場資本の電力小売事業者として、四国を中心に一般家庭や事業所向けの電力販売事業を展開しております。多様化するエネルギー需要と高まる環境意識に応えるべく、再生可能エネルギーへの投資やエネルギー効率の向上など、持続可能な未来の実現に向け積極的に取り組んでおります。

今回、『売上高当たりの電力使用量の削減』を SPTs に設定し、環境負荷の低減とサステナブルな事業発展をめざしてまいります。



2. SPTs について

売上高当たりの電力使用量の削減

以上